

科目名		設計演習			
担当教員		熊谷 貴子		実務授業の有無	有
対象学科		建築士学科	対象学年	2	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	演習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		<ul style="list-style-type: none"> ・2級建築士 設計製図試験 の概要とその要求図書、到達レベル学ぶ ・課題文から設計条件を読み取り、要求事項を満たすエスキスを作成する ・要求図書の特記事項を満たす図面を作図する ・課題は各自チェックをし、完成させ期限内に提出する 			
学習目標 (到達目標)		2級建築士 設計製図試験 (木造) に対応できる、エスキスと要求図書の作成・そのチェックを学ぶ			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		設計製図テキスト (総合資格学院) 各自で準備●エスキス用紙 ●マーカーペン (Iロ-とピンク) ●電卓 ●製図用具一式			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	設計製図試験の概要			出題形式、制限時間、要求図書と解答例、過去の課題を学ぶ <エスキスチェック>と<作図チェック>の重要性を学ぶ	
2	作図演習			要求図書の作図トレース ・平面図・立面図・断面図・計画の要点・面積表 ・床伏図・小屋伏図・矩計図	
3				課題提出 各自で<作図チェック>をし完成させ、期限内に提出する	
4	課題演習1			課題文の読み取りとエスキス作成手順を学ぶ ・エスキスの作成と<エスキスチェック>をする ・期限内に完成させる	
5				・作図演習 要求図書の特記事項を満たす各図面を作図する 各自で<作図チェック>する	
6				・課題提出 期限内に完成させ提出する	
7	課題演習2			・エスキスの作成と<エスキスチェック> ・要求図書の作図と<作図チェック> ・期限内に完成させ提出する	
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組姿勢	課題			設計製図試験に対応できる エスキス力・作図力・チェック力を身につけましょう	
10 %	90 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建設会社にてインテリアコーディネーター・設計補助、職業訓練校にて外部講師・製図・CAD 現在デザイン業として大工家業のデザイン設計提案			